

教科	国語	科目	古典B	学年	第2学年	講座	
単位数	3単位	教科書	新編古典B（東京書籍）				
副教材	・新編古典B学習課題ノート（東京書籍） ・基礎から学ぶ解析古典文法（桐原書店） ・例文による漢文の習得（浜島書店） ・読んで見て覚える重要古文単語 315（桐原書店）						

学習目標	・古典としての古文と漢文を読む能力を養う。 ・思考力や想像力をのばし、古典についての理解や関心を深める。
------	---

		学習計画及び内容	考査	
1 学 期	4月	【宇治拾遺物語】 小野篁、広才のこと 【十訓抄】 大江山の歌 【小話一五篇】 知音 糟糠之妻 【竹取物語】 天の羽衣	古文の読み方を確認する。 説話を読み、その展開や内容のおもしろさを味わう。	中間考査
	5月	【徒然草】 神無月のころ 九月二十日のころ 【唐詩一九種】 鹿柴 静夜思 登岳陽楼	漢文の読み方を確認する。 物語の内容を叙述に即して読み取る。	
	6月	【文一二篇】 雑説 桃花源記 【土佐日記】 馬のはなむけ 帰京 【項羽と劉邦】 鴻門之会 【更級日記】 門出 物語	話の展開や内容のおもしろさを味わう。 随筆を読み、作者のものの見方や考え方を 知る。 漢詩を読み、簡潔で含蓄のある表現を味わう。	期末考査
	7月	【小倉百人一首の世界】	漢詩を読み、簡潔で含蓄のある表現を味わう。	
2 学 期	8月	【文一二篇】 雑説 桃花源記 【土佐日記】 馬のはなむけ 帰京 【項羽と劉邦】 鴻門之会 【更級日記】 門出 物語	人々にしたしまれてきた和歌を詠み味わい、鑑賞する。 豊かな詩情や主張を読み取る。 日記を読み、作者のものの見方や感じ方を知る。	中間考査
	9月	【項羽と劉邦】 鴻門之会 【更級日記】 門出 物語	史記を読み、歴史上の人物の行動や心情について考える。 作者の境遇を確かめながら、その心情を理解する。	
	10月	【奥の細道】 旅立ち・平泉	登場人物の生き方を通して、歴史のおもしろさを味わう。	期末考査
11月	【奥の細道】 旅立ち・平泉	それぞれの文章に詠まれた句を詠み味わい、鑑賞する。		
3 学 期	1月	【寓話】 出藍誉 塞翁馬 【平家物語】 壇の浦の合戦 【奥の細道】 旅立ち・平泉	寓話を読み、ものの見方や考え方を深める。 軍記物語を読み、人物の生き方や歴史のおもしろさを味わう。	学年末考査
	2月	【奥の細道】 旅立ち・平泉	それぞれの文章に詠まれた句を詠み味わい、鑑賞する。	
	3月	【奥の細道】 旅立ち・平泉	それぞれの文章に詠まれた句を詠み味わい、鑑賞する。	

学習の方法	授業は、プリントを配付し、スクリーンに映すとともに重要事項を板書していく形式を取る。教科書・ノート・学習課題ノートの他に、古文の学習時には「解析古典文法」、漢文の学習時には「例文による漢文の習得」を持参すること。本文を繰り返し音読することで古典のリズムに慣れることを心掛けよう。意味が分からない語句は単語帳などで確認しておく。授業中は集中して聞き、覚えておきたいことはメモしておく。受け身の姿勢にならずに自分から積極的に考えるように努力して友達の意見をよく聞き、ともに高め合うことを意識する。積み重ねの必要な科目であるため、わからないことをそのままにせず調べたり質問したりすることで理解に努めること。
-------	--

評価の観点	関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。	古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身に付けている。

備考	「読んで見て覚える重要古文単語 315」から毎時間小テストを実施する。
----	-------------------------------------